

令和5年1月20日

臨時市長記者会見

【案件】

はちのへ大型公共施設見える化シートの作成について

1. 作成の目的①

- ・人口減少等による公共施設の利用に係る市民ニーズの変化への対応
 - ・長期的な視点による計画的な維持管理の実施(財政負担の軽減・平準化)
- 八戸市公共施設マネジメントの推進に係る基本方針の策定

当基本方針に基づく取組の推進に当たっては、**市民の理解を得る**ことが不可欠であり、主要な大型公共施設に係る維持管理コスト等の情報について、**分かりやすい形で「見える化」**し、情報共有を図りながら進めることが重要。

1. 作成の目的②

見える化の取組から期待されること

- ・当市の公共施設マネジメントに係る市民の理解
- ・公共施設の便益とコストのバランス等への関心
- ・市職員の公共施設に対するコスト意識の向上

令和4年度
はちのへ大型公共施設見える化シート
(令和3年度決算分)

「はちのへ大型公共施設見える化シート」の作成

- ・施設の基本的な情報
- ・管理運営に要した費用
- ・利用状況
- ・地域の活性化等に向けた各施設の取組状況 など

令和5年1月
八戸市行政管理課

施設ごとの特性を総合的に把握するための資料

2. 対象施設

- ・市の直営施設
- ・相当数の利用者に利用されている施設

- | | |
|---------------|--------------------|
| ①八戸市庁 | ⑥八戸市長根屋内スケート場 |
| ②八戸ブックセンター | ⑦八戸市総合保健センター |
| ③八戸市美術館 | ⑧八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館 |
| ④八戸ポータルミュージアム | ⑨八戸市立図書館 |
| ⑤八戸まちなか広場 | ⑩八戸市博物館 |

※指定管理者制度を導入している施設については、毎年度、収支状況や利用状況を公表していることから対象外

3. 見える化シートの項目①

1. 基本情報
2. 管理・運営の概要
3. 施設運営費の状況
4. 取組の状況

3. 見える化シートの項目②

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 基本情報 | 3. 施設運営費の状況 |
| 2. 管理・運営の概要 | 4. 取組の状況 |

1. 基本情報

施設名称、所在地、設置の目的など

2. 管理・運営の概要

土地・建物の状況、施設の運営・利用状況、駐車場の有無、
バリアフリーの状況 など



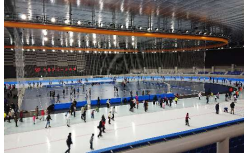
3. 施設運営費の状況

・支出(人に係る経費、企画運営費、施設の維持管理費)

→維持管理経費等に係る地元発注率(市内に本店または営業所等がある
事業者へ発注している割合)

・収入(使用料、その他(施設の貸付収入
運営に係る国庫補助金 など)、一般財源(市税
地方交付税 など))

・施設運営費の特徴(施設の役割に応じて生じる費用の特徴)

3. 見える化シートの項目③		1. 基本情報	3. 施設運営費の状況
		2. 管理・運営の概要	4. 取組の状況
3. 施設運営費の状況(施設運営費の特徴)			
例えば	開館時間の長さや、休館日の少なさに伴い人件費の割合が高くなる		
	収蔵品や展示品の適切な管理・保管のため、24時間空調による温湿度管理に経費を要する		
	良質な氷を維持するための経費を要する		

3. 見える化シートの項目④		1. 基本情報	3. 施設運営費の状況
		2. 管理・運営の概要	4. 取組の状況
4. 取組の状況			
①各施設における地域の活性化等に向けた取組の状況			
→施設ごとに設置目的などが異なり、一律の指標で運営状況を捉えることは困難であるため、施設独自の指標や観点をを用いて説明			
②維持管理費と財源の見通し			
→過去3年度における施設運営費の平均を用いて			
今後経常的に見込まれる費用と財源を提示			
→維持管理の状況、今後の収支改善に向けた			
維持管理費の削減等の取組を説明			

4. 今後の取組

- (1) 見える化シートの積極的な周知
→市HPや市広報等を活用した市民との情報共有
- (2) アンケート調査の実施等
→有効利用に向けた市民からの意見の把握
- (3) 職員のコスト意識向上を踏まえた更なる取組の実施
→全庁一体となった公共施設マネジメントの推進



- ・施設の**有効利用**を図ることによる**費用対効果の向上**
- ・公共施設に対する**理解の深化**